

まごころ

5月号

くにたち社協広報紙

編集発行：社会福祉法人 国立市社会福祉協議会
〒186-8555 東京都国立市富士見台2-38-5
くにたち福祉会館

☎ 042-575-3226(代表)

URL : <https://www.kunitachi-csw.tokyo>
e-mail : delegate@kunitachi-csw.tokyo



no.303

Thank(ありがとう)!またね!



特集

言葉と文化の壁を越えていく
～学んでつながる みんなの“ひまわり”～

浅野 祥 三味線ライブ	P2
令和5年度事業計画・予算	P2
くにたち社協からのお知らせ	P3
ボランティアセンター・CSWからのお知らせ	P4

特集

言葉と文化の壁を越えていく
～学んでつながる みんなの“ひまわり”～



[写真上]社協の「日本語学習支援ボランティア養成講座」を受けた市民を中心に40名以上がボランティアとして活動。それぞれが個性を活かして子どもたちと向き合う。

[写真左]樋口さん(左)とマツくん(右)。樋口さんは子どもたちと同じ目線で接することを心がけているそう。

[写真左下]端午の節句ではみんなで兜作り。月に1回、日本の文化を楽しみながら体験できるようなイベントも開催している。



つづきはウェブサイトどうぞ

「言葉と文化の壁を越えていく」の本編はくにたち社協サイトで読むことができます。QRコードからどうぞ。



https://www.kunitachi-csw.tokyo/feature/006_nihongo_gakushusen_himawari/

毎週水曜日、富士見台にある福祉会館分室に子どもたちが次々と集まってきました。それぞれが顔なじみの大人たちと楽しそうに話す様子が印象的。学習支援教室「ひまわり」は、子どもたち、そしてボランティアの大人たちの居場所にもなっています。

勉強も遊びも楽しむ

学習支援教室「ひまわり」は、約1年半前にスタート。外国にルーツのある小中学生を中心に20数名が登録しています。ボランティアとして参加する一橋大学3年生の樋口祐熙さんは、「日本語のサポートをしたり勉強を教えたりするだけでなく、よく一緒に遊んでいます。日本

語で雑談することで、日本での生活になじめたいなと思うているんです」と話します。

3月には、ノルウェーに帰国するマツくんのお別れ会がありました。やんちゃなマツくんは終始照れ隠し。でも、最後にみんなから「元気でね!」と見送られると、とっても嬉しそう。一番長く接してきた樋口さんは少し涙ぐんでいるようでした。

☆本紙掲載の催し物等は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、状況により延期または中止になる場合があります。



浅野 祥 三味線ライブ

コロナ禍で開催が見送られていたチャリティ公演がこの夏、再開されます。
三味線奏者の浅野祥さんをお迎えして、三味線の魅力が詰まったライブをお届けします！ご来場をお待ちしております。

出演者 浅野祥氏 あきのしょう
日時 7月8日(土)
午後5時30分開場、午後6時開演
会場 くにたち福祉会館 4階 大ホール
入場料 2,000円 *全席自由
チケット販売 5月8日(月)午前10時～
くにたち福祉会館 1階
社会福祉協議会窓口にて販売
主催 チャリティ公演実行委員会

浅野祥さんプロフィール

祖父の影響により、3歳で和太鼓、5歳で津軽三味線を始める。
2004年 津軽三味線全国大会、最高峰のA級で最年少優勝(当時14歳)その後、2006年まで連続優勝し、3連覇を達成。同大会の規定により、殿堂入りを果たす。
和楽器奏者としては初めて日本最大級の音楽フェス「MONSTER baSH」に3年連続で出演するなど、様々なロックフェスやジャズフェスに出演。
近年では、日本各地の民謡を現代の感覚で作編曲する「MIKAGE PROJECT」や複数の邦楽演奏家からなる「ART 歌舞伎楽団」に参加し、新たな音楽シーンを切り拓いている。

*チャリティ公演は、退任された民生委員・児童委員の皆様が実行委員となって、企画運営をしています。

令和5年度 事業計画・予算

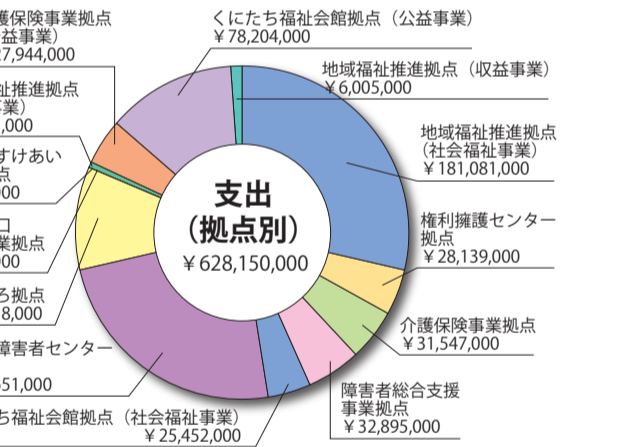
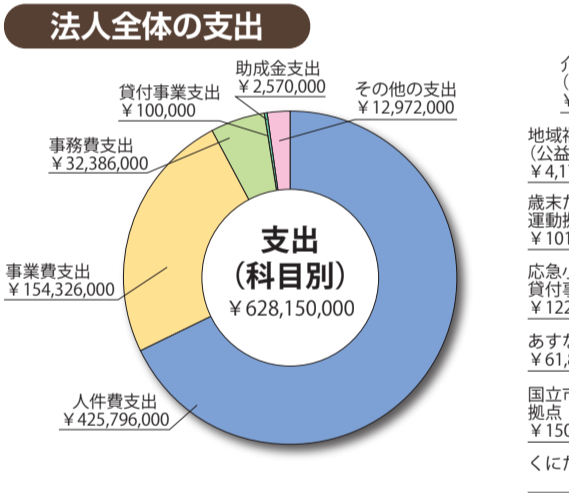
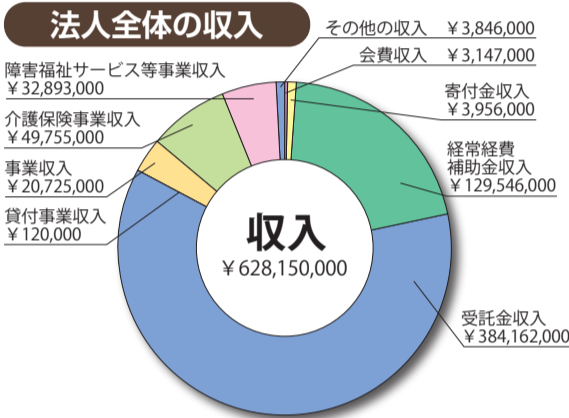
2023(令和5)年度には、以下の事項について重点的に取り組めます。

■**会員会費制度の抜本的な見直し**
本会の会員会費は年々減少しており、新型コロナウイルス感染症発生後には地区協力員による戸別集金が困難となるなど、制度の在り方自体が大きな課題となっているため、引き続き会員会費制度の見直しに向けて検討を行います。

■**市民の力を活用した後見事業の体制整備**
権利擁護施策の目指す姿やビジョンについて、市民や行政、関係機関の方々と丁寧な協議を行い、今後市が策定する(仮称)成年後見制度利用促進計画に合わせ、体制整備を含めた後見事業の在り方を検討していきます。

■**地域活動の再開、つながり支援等の強化**
ウィズコロナ、アフターコロナで動き出した地域の活動に、CSW(コミュニティアセンブリー)を中心として市民とともに積極的に参加していきます。

■**福祉人材の確保、福祉情報の発信**
福祉人材不足が深刻化していることから、国立市と連携しながら、福祉が身近に感じられるような啓発や理解促進、人材確保のための養成研修等に取り組めます。



■**地域に開いた農園事業の展開**
農園を活用して、市民同士の交流の場やイベントの開催、一緒に農園活動をしていただくボランティアの受入れなどを通じて、地域に開かれた農園となるように積極的に取り組めます。

■**国立市障害者センターによる新規事業への取り組み**
国立市障害者センターでは、利用者をはじめ地域においてしよがいのある方への支援を一層充実させるため、計画相談支援事業を検討し、事業開始を目指します。

■**国立市障害者センター、あすなるを活用した地域住民への企画の検討実施**
しよがい福祉への理解、協力が得られるよう地域住民を対象とした企画を検討し、実施します。

問合せ 総務企画係
042-575-1322
042-575-1326

会員加入の方法について
くにたち福祉会館1階のくにたち社協窓口で、直接お申込みできます。また、振り込みによる加入もできます。振込用紙を送付しますので、ご希望の場合は左記までご連絡ください。

	会費額(年額)	利用できるサービス
個人会員 (個人ごとの加入)	500円～	★ 車いすの貸与 緊急な事由で一時的に車いすが必要となった方に車いすを貸与します。通常1回1台あたり2ヵ月まで1,000円の利用料が 会員加入で免除となります 。 ※期限超過された場合はご負担が発生します
一般世帯会員 (世帯ごとの加入)	1,000円～	個人会員の利用サービスに加え、下記が利用できます。 ★ 会員相互の家事援助サービス「安心サービス事業」 の利用・協力会員の登録 高齢の方、しよがいのある方、ひとり親家庭、産前産後の女性等援助を必要とする方へ、家事・介護援助サービスを有償で提供します。 ★ 2歳未満のお子さんとその保護者の方々が利用できる子育て支援事業「かるがも」 の利用 毎月第二火曜日(1月を除く)に開催している市民参加の運営による子育てひろばです。2歳未満のお子さんを育てる方々の仲間づくりやベビーマッサージなどを行っています。
特別世帯会員 (世帯ごとの加入)	5,000円～	個人会員と一般世帯会員の利用サービスに加え、 ご希望の方は広報紙に氏名を掲載させていただきます 。
法人・団体会員 (福祉施設、団体会員)	5,000円～ (施設会員は2口10,000円から)	★ 会員団体合同研修の受講

くにたち社協の会員になってくちの福祉のまちづくりに応援をお願いします！

くにたち社協は福祉のまちづくりを進める社会福祉法人です。4月、5月が会員会費増強運動実施期間です。みなさまから寄せられる会費や寄付金は、会費の充当事業や独自の福祉事業の財源となっています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

国立市社会福祉協議会の会員加入・会費納入にご協力ください！

寄付者一覧 温かいお気持ちありがとうございます。
令和5年2月16日～令和5年3月31日受付分

【寄付一覧】

【あすなる】

【障害者センター】

【寄付物品】

社協新規会員 温かいご芳志ありがとうございます。
令和5年2月16日～令和5年3月31日受付分

フードポート寄付者 令和5年2月16日～令和5年3月31日受付分

ご寄付を心より感謝申し上げます。

☆本紙掲載の催し物等は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、状況により延期または中止になる場合があります。

☆本紙への広告掲載料はボランティア活動協力校への助成金として活用しています。広告掲載に関するお問い合わせは総務企画係まで。

第11期ボランティアセンター運営委員会がスタートしました

運営委員会とは、ボランティア・市民活動のあり方を検討、協議し、地域に広め、国立市ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、平成15年10月より設置された委員会です。

- ～第11期運営委員～
- 五島 宏 (civic studio evan)
 - 渡邊 大亮 (NPO 法人すずらん)
 - 加納 佑一 (東京ボランティア・市民活動センター)
 - 田中 友統 (ニッポー設備株式会社)
 - 増田 周治 (立川青年会議所)
 - 大島 千恵子 (民生・児童委員協議会)
 - 日下 竹彦 (くにたち地域コラボ)
 - 大出 健介 (国立市 福祉総務課)
 - 白石 明夏 (国立市 防災安全課)
 - 横野 岳志 (市民公募)
 - 久保田駿太郎 (市民公募)
 - 坂田 篤紀 (国立高校ボランティア同好会 OB)
 - 樋口 祐熙 (学習支援教室ひまわり)
 - 岡部 美稀 (学生ボランティア)
- (順不同敬称略)

第14回ボラセンウォーク「知ってる!? 東の辺りの名(人)物」

人と人、人と地域をつなぐボランティアセンターのまち歩きボラセンウォーク。今回は国立の北から東へ、地域で活動している方々にお話を聞きながら3km程度歩きます。知らなかった国立に出会えるかも? 気持ちの良い季節、ぜひ一緒に歩きましょう。

日時 令和5年5月20日(土) 午前9時 旧国立駅舎 集合～12時頃 芸術資源館 解散 (国立市東3-15-11)
案内人 安齋 順子さん(くにたち郷土文化館学芸員)
参加費 300円(税込み) **定員** 15名(申し込み先着順) ※荒天中止
申込 電話・メールにて受付け(祝日は休館)

夏体験ボランティア2023 ポスターイラスト大募集!

毎年ボランティアセンターでは、中学生以上の方を対象とした、夏休みの期間にボランティア体験ができる「夏体験ボランティア」を実施しています。今年も夏体験ボランティアの参加者を募るためイラストを募集し、選ばれた作品でポスター・チラシを作成します。

募集作品 地域交流・ふれあいなどボランティアをイメージするイラスト・絵画
 ※写真作品除く(色鉛筆などの色の薄い作品はお避けください)
応募資格 市内在住・在学の中学生・高校生・大学生
用紙 A4用紙横書き(ボランティアセンターに専用の用紙もありますので、お問合せください。)
応募方法 作品の裏に学校名・学年・氏名・住所・電話番号をご記入の上、当センターまで持参またはデータの送付。
応募締切 6月12日(月)午後5時 必着
 ※採用作品の著作権は主催者に移転します。作品は返却いたしません。
 選ばれた作品はポスター・チラシ等に活用し、市内に配布・掲示致します。



※くにボラカフェ Vol.5 を6月に実施予定です。随時ボランティアセンター Facebook 等でお知らせしていきますのでご確認ください。

くにたちまごころサロン登録団体募集

「くにたちまごころサロン事業」では「サロン」の立ち上げや運営のサポートを行っています。サロン活動を始めたい、活動を継続していきたい等のご相談をお待ちしております。まごころサロンの登録条件、登録して受けられる支援は下記のとおりです。

【登録条件】	【受けられる支援】
活動内容 特定の活動に限定せず、茶話会・体操の会等「交流」を目的とした活動	1. サロン立ち上げ・運営に関する相談
メンバー 国立市民3名以上	2. サロン活動広報のお手伝い
活動頻度 月1回以上開催	3. 必要な備品の貸出
その他 営利目的、政治・宗教活動または他者に不利益を与える活動を行う団体は対象外となります。	4. サロンの立ち上げ費用・活動費用の助成
	5. サロンのネットワークづくりや研修

くにたち社協農園の愛称が決まりました!

くにたち社協農園は多世代、そして多様な背景をもつ市民と一緒に活動できる「つながる農園」を目指して2021年度よりスタートしました。来園する皆さんにより愛着をもっていただくため、応募いただいた中から「くにたち陽向菜縁(ひなたさいえん)」に愛称が決まりました。今後は農園活動を一緒に行うボランティアの受入れも予定しています。



場所 国立市谷保
問合せ 地域福祉係
 ※詳細はお問合せください。

生きづらさを抱える方、ご家族向け居場所開催情報

<h3>生きづらさを抱える方の居場所「からふらっと」</h3> <p>開催日時 5月15日(月)・6月5日(月)・19日(月) 午後1時30分～午後4時 <i>時間が変更になりました</i></p> <p>場所 くにたち福祉会館分室(住所:国立市富士見台1-7 2号棟1階 ※国立富士見台第一団地郵便局の隣です)</p> <p>内容 会話交流・レクリエーション等</p> <p>参加費 無料 予約 不要</p>	<h3>依存症を考える会「輪かち逢い」</h3> <p>開催日時 ①5月19日(金) ②6月16日(金) 午後3時～午後4時30分</p> <p>場所 くにたち福祉会館 ①②3階 小会議室</p> <p>内容 会話交流</p> <p>参加費 無料</p>
<h3>ひきこもり家族会「ここから」</h3> <p>開催日時 毎月第1土曜日 5月6日(土)・6月3日(土) 午後1時30分～午後4時</p> <p>場所 くにたち福祉会館 3階 中会議室</p> <p>内容 会話交流・情報交換・勉強会等</p> <p>参加費 初回参加者は無料・2回目以降500円</p> <p>予約 不要</p>	<h3>「親の居場所」</h3> <p>開催日時 毎月第2木曜日 5月11日(木)・6月8日(木) 午後2時30分～午後4時</p> <p>場所 ひらや照らす (国立市富士見台2-38-12)</p> <p>内容 会話交流・情報交換等</p> <p>参加費 無料 予約 不要</p>
<h3>夕方からの居場所</h3> <p>開催日時 毎月第4木曜日 5月25日(木)・6月29日(木) 午後5時～午後8時</p> <p>場所 喫茶わかば(くにたち福祉会館内)</p> <p>内容 会話交流・個別相談等</p> <p>参加費 無料</p> <p>予約 不要</p>	

「ここから」、「親の居場所」ともご家族以外の方のご参加につきましては事前にご連絡ください

私たちも福祉のまちづくりを応援しています

住まいの診療所
 作り 塗り 張り
 カエル
 創業50周年
松本建装(株)
 042-577-0773
 国立市委保 6-15-6

ご不用品の買取り!
 乗らないバイクと軽バン・軽トラ (車検なし、壊れていてもOK!)
丸信リサイクルショップ
 ☎042-575-0020
 国立市西1-18-22 古物商許可証 308879504859

東京都福祉人材センター 多摩支所
 福祉のお仕事をお探しの際は、どうぞご利用ください!
 資格のない方もお気軽にご相談ください
 ●開所日:月曜日～金曜日 ●開所時間:9:00～17:00 (相談受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30)
 ●休業日:土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3)
 〒190-0012 東京都立川市曙町2-34-13 オリジナルビル3階3L7階
 TEL.042-595-8422 FAX.042-595-8432
 東京都福祉人材センター (本部:千代田区飯田橋)
 設置:平成3年11月 運営:社会福祉法人 東京都福祉協議会 無料職業紹介事業許可番号:13-ム-080008
 東京都福祉人材センターは社会福祉法に基づき、東京都知事の指定を受けて運営しています。

☆本紙掲載の催し物等は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、状況により延期または中止になる場合があります。

☆本紙への広告掲載料はボランティア活動協力校への助成金として活用しています。広告掲載に関するお問い合わせは総務企画係まで。